

那覇国際高等学校

学校だより 第10号



3年生

激励会！



「受験に向けて緊張する日々の3年生にリラックスしてもらい、楽しい思い出となる場とすること、また1・2年生との交流を通じて、親睦を深める機会とすること」を目的に「3年生激励会」が9月4日、体育館にて実施されました。1・2年生によるダンス演技やバンド演奏のパフォーマンス等で会場は熱気に包まれました。3年生、それぞれの希望進路実現に向け頑張れ！

東大王・クイズ王 伊沢拓司氏 来校！



Q A

QuizKnock(クイズノック)の伊沢拓司氏が9月8日、本校1年生「進路講演会」にサプライズで登場しました。第1部は主にクイズを出題し、第2部は進路に関する講演会でした。クイズ王の仕事と進路の共通点は「常に相手の一歩先を読む」ことと説明し、1年生にエールを送りました。



将棋 竜王戦全国大会 準優勝！



今回の大会では強い人が多くいた中、準優勝できたのは運もあったと思います。高校最後の大会でこのような結果を残せて、とても良かったです。これからも頑張ります。

日本将棋連盟と読売新聞社主催による「第38回全国高校将棋竜王戦」が8月20日、21日の両日、福岡県にて開催され、県代表として出場した本校の邊士名朝陽さん(3年8組)が見事「準優勝」に輝きました。同大会準優勝は県勢最高位であり、2001年以来、24年振りの快挙となります。

審判長を務めた藤井聡太竜王より頂いた「飛翔」の色紙です。

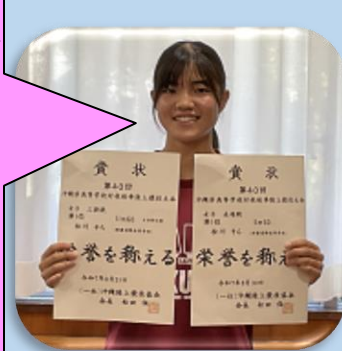
邊士名朝陽さん(3-8)

今後の行事予定

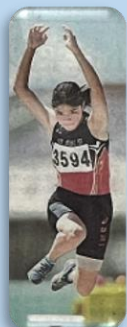
- 9月
- 10日(水) 教育実習生との交流会(昼食時)
 - 11日(木) 3学年集会
2年国際科 同時通訳講座
共通テスト先行模試(3年生)
 - 13日(土) 共通テスト模試(3年生必修)
 - 15日(月) 敬老の日(公休日)
 - 16日(火) 2年生総探クラス発表会
 - 18日(木) 1学年集会
 - 19日(金) 個別指導型受験対策講座説明会
 - 20日(土) 全国記述模試(3年生 希望者)
 - 23日(火) 秋分の日(公休日)
 - 24日(水) 中間考査1日目
 - 25日(木) 中間考査2日目
 - 26日(金) 中間考査3日目
国内研修参加者説明会(2年生)

三段跳大会新記録！

秋季大会の三段跳で大会新と自己新を達成することができました！風にも恵まれ、自分の力を発揮できたので良かったです。次の新人大会では走幅跳と三段跳の両方で大会新を目指して頑張ります。



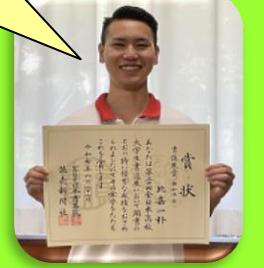
松川そらさん(2-9)



「高校秋季大会」が8月末に県総合陸上競技場にて開催され、本校の松川そらさん(2年9組)が三段跳びで大会新記録となる11m60cmを跳び、優勝しました。松川さんは前日の幅跳びも制し、跳躍2冠を果たしました。

読売新聞社 「書道展賞」受賞！

この度、『第30回全国高校大学生書道展』において、調和体部門で書道展賞をいただくことができました。多忙な時期でしたが、結果に繋げることができて嬉しいです。これからも高みを目指し勇往邁進していきます！



比嘉一朴さん(3-9)

公益社団法人「日本書芸院」及び「読売新聞社」主催による「第30回全日本高校大学生書道展」が8月22日に開催され、本校の比嘉一朴さん(3年9組)が見事「書道展賞(調和休部)」を受賞しました。

名言・名句

If you can dream it,
you can do it.

夢見ることができるのなら、
それは実現できる。

【解説】

これは世界的に有名な「ミッキーマウス」をはじめとするキャラクターの生みの親で、「ディズニー・リゾート」の創業者であるウォルト・ディズニー氏の言葉である。その昔、人類が鳥のように大空を飛ぶなど実現できないと思われていたことも、夢見ることにより、それが今では、空を飛んで移動するなど当たり前の世の中になっていますね。



合格体験記 9 (お茶の水女子大学・文教育学部・言語文化学科 学校推薦型選抜)

(1) この大学(学科)を選んだ理由

- ・第一志望は高く設定しておきたかった
- ・家族が近くに住んでいる
- ・幅広く学問を学べる
- ・少人数教育なので積極的に授業に参加しやすい
- ・模擬授業の雰囲気良かった(Youtubeの大学公式チャンネルに上がっていた)
- ・自分の学びたいことが学べる

(2) 高校在学中の勉強方法について

日々の学習:スタブラ(学習管理アプリ)を活用していました。1日の勉強の量がわかるので、学習習慣が身につきました。定期テスト対策:Youtubeを活用していました。勉強を始めるハードルが下がるので、やる気が出ない日はよくお世話になっていました。単元テスト対策:友達と一緒に勉強していました。お互いに同じ進捗で参考書進めて、わからないところを教え合っていました。

(3) 後輩へのアドバイス

面接と小論文対策についてお話ししたいと思います。面接では面接官に「自分が行きたい大学とどうマッチしているか」を伝えることが大切です。志望大学のアドミッションポリシーやカリキュラム(大学進学後の過ごし方が具体的だと好印象です)、授業内容など、入念な下調べを行っておきましょう。私は面接練習を面接練習担当の先生、担任の先生、校長先生、塾長、塾の担当の先生の5名にお願いしました。相手によって面接の進め方、質問の仕方が異なるので、一人の方だけに手伝わってもらうのではなく数名の方にお願いして、様々なパターンを経験しておきましょう。「模試は振り返るまでがセット」と同じように、面接練習も頂いたアドバイスをもとに練習したことを振り返るまでがセットです。小論文では「自分がいかに問題文を理解しているか」を採点者に伝えることが大切です。私は、自分が納得できる文章を書くのではなく相手が納得できる文章を書くことを心がけていました。相手が納得する文章を書くためには、問題文の正確な理解と軸のぶれない主張、その根拠が必要です。こういったスキルのことは、参考書やスタサプで詳しく解説してくれていると思うので学習ツールを活用するのもおすすめです。面接と小論文対策は、なりたい自分がはっきりとわかっている人にとっては苦痛ではないかも知れません。ですが、そうではない人にとっては自分と真剣に向き合わないとうまいかず、苦しく感じることもあったと思います。自分だけで抱え込まずに学校や塾の先生、友達やチャットGPTに相談しながら、合格に向かって頑張ってください！

本校25期生(令和7年3月卒業) 女性